

イスラエルのための祈り サンヘドリンの呼びかけ

25/3/17 恵比寿マンデー



1400年ぶりの開催

2008年 サンヘドリン 会議の様様

2004年ガリラヤ湖の岸辺の町ティベリアで1400年ぶりに
サンヘドリン開催

正統派と超正統派のラビたちで立ち上げた

設立目的: イスラエルの人々がモーセ律法とラビ的律法
を守る生活をするように

現代の最高裁判所の判断は 聖書的価値観と合致して
いないので、サンヘドリンが必要である

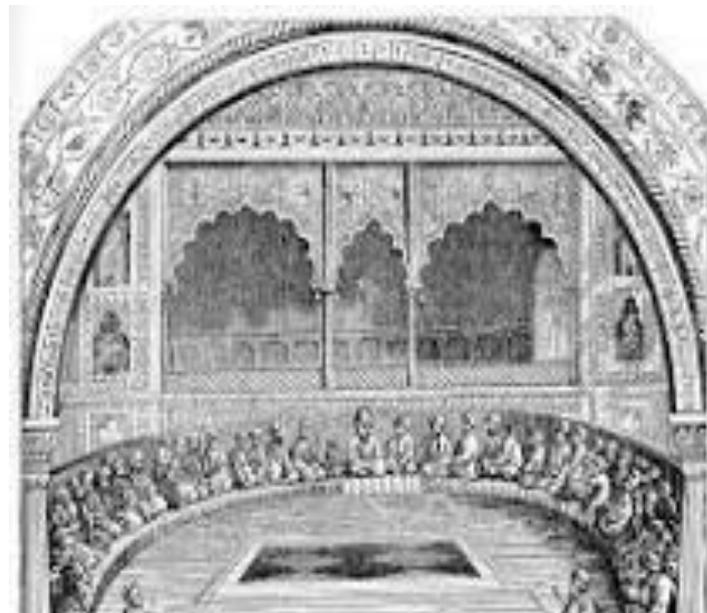


新しいサンヘドリンが重要視している活動

- ① 神殿の丘に神殿を建設する
- ② 犠牲の動物をささげる制度を回復する
- ③ 神殿での礼拝を制度化する

2013年8月に出した判決では、テロリストを釈放するというイスラエル政府の決定は 違法であると宣言した。

しかし、現在の宗教的指導者主流派は 新しいサンヘドリンの動きに合流していない。



世界中のユダヤ人に帰還を呼びかけ

2024/11/27 Israel 365 News

全世界のユダヤ人が ただちにイスラエルの地に帰還すべきだとの判決をサンヘドリンが出した。

「但し、この判決は毎年出している。反ユダヤ主義の高まりで 今回は注目されたのだろう。」

メンバーの一人 ジョッシュ・ワンダーさんの解説



Portrait of Rabbi Eliyahu Abergel, chief judge of Jerusalem's Rabbinic Court. Photo by Dudu Greenspan/FLASH90

サンヘドリンのトップ

／エルサレム・ラビ法廷の首席
判事

ラビ・エリヤフ・アベルゲル

祈りの課題

* 離散の地にいるユダヤ人たちが 反ユダヤ主義の高まりで イスラエルの地に帰還する傾向が出てきているが、ユダヤ人の帰還についても 神様のタイミングで進み、御心がなりますように。

* 新しいサンヘドリンが設立されていたことを知り、驚きました。イスラエルの霊的状态の進展を示すことかもしれません。サンヘドリンのメンバーの方々や イスラエル国内、国外のユダヤ教の指導者たちの霊的目が みことばを通して開かれますように。

* 3/14プリムの祭りを祝う中、エステル記のみことばによって イスラエルの人々が神様からの励ましを受けることが 出来ますように。

* ガザに連れ去られたままの人質59人全員が一刻も早く解放され、戻ってくる事が出来ますように。